

経営協議会議事録
(平成27年度第2回)

平成27年6月22日（月）
12時39分から14時41分まで
事務局3階「第一会議室」

議事

I 協議事項

- 1 第3期中期目標・中期計画について
- 2 平成28年度概算要求について
- 3 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書について
- 4 平成26年度決算等について

II 報告事項

- 1 平成27年度医学部看護学科推薦入試Ⅰにおける小論文の出題ミスについて
- 2 教職大学院認証評価自己評価書について
- 3 会計監査人の選任について
- 4 平成26年度監事監査結果報告書等について
- 5 組織評価に係るインセンティブ配分経費による効果及び平成27年度年度目標シートについて

III その他

- 1 「国立大学振興議員連盟」の設立について
- 2 次回開催（9月18日（金））について

出席者

議長	小山清人					
委員	相澤益男	上田準二	黒田昌裕	園部 稔	高橋まゆみ	吉本高志
	深尾 彰	安田弘法	大場好弘	阿部宏慈	萩原 均	久保田 功
監事	齋藤亮一	山下 貴				

欠席者 有馬朗人 町田 睿

列席者 総務部長 企画部長 財務部長 施設部長 教育・学生支援部長
EM部長 医学部事務部長 工学部事務部長 総務課長

議長から、本学経営協議会規程第6条第2項の会議開催要件を満たしている旨の報告の後、前回議事録が確認された。

I 協議事項

1 第3期中期目標・中期計画について

深尾委員から、本件については、文部科学省への事前伺いにおける指摘事項及び資料1-2における文部科学省通知等を反映の上、評価分析室にて資料1-1のとおり素案作成をした旨、及び当該素案の内容に関して委細説明があった。

次いで、本件に関して、以下のとおり質疑応答があった。

- ・文部科学省の指摘事項については、山形大学として気づいていない部分だったのか、それとも元々強化しなければならないと検討していた部分なのか。(相澤委員)
- ・気づいていない部分もあったが、気づいていたが不明確な部分もあり、文部科学省からの指摘箇所は、本学としても納得して修正を行っている。(深尾委員)
- ・今回の素案について、第1期及び第2期との大きな違いは何か。(吉本委員)
- ・第1期は色々な目標・計画を盛り込み、第2期では第1期に指摘のあった部分を改善し、記載を簡潔な形としたが、第3期では、ミッション再定義の結果を受けて、山形大学の使命、強み及び特色を強調する形とした。(議長)
- ・今回の素案に、山形大学が選定した機能強化における重点支援1がどのように盛り込まれているのか。(吉本委員)
- ・地域との連携を更に深め、ベンチャー企業の設立や共同研究及び受託研究等を増やしていくこととしており、地域創生において、山形大学がどのような役割を果たしているのかという視点で検討している。(議長)
- ・国立大学としての使命を果たしながら、山形大学としてユニークなものを創っていく必要がある。そういった点で各学部の戦略と結びつけて考えているのか。(黒田委員)
- ・各学部の強みと特色を最大限生かす方向で調整や検討を重ねながら、今回の素案を作成している。(議長)

次いで、議長から本件について提案があり、審議の結果、原案どおり了承され、今後6月末の文部科学省への提出までの間に若干の修正等があれば、学長に一任することが確認された。

2 平成28年度概算要求について

萩原委員から、平成28年度における国立大学法人運営費交付金の重点支援について、資料2-4に基づき、文部科学省が示した機能強化の方向性に応じた重点支援の考え方、枠組み、観点及び留意点等について説明があった。

次いで同委員から、山形大学改革の方向性、設備整備に関するマスタープラン及び平成28年度概算要求を行う各事項に関して、資料2-1、2-2及び2-3に基づき委細説明があった。

次いで、本件に関して、以下のとおり質疑応答があった。

- ・概算要求で研究科の新設とあるが、ビジョン、戦略との繋がりがあるのか。(相澤委員)
- ・有機エレクトロニクスは本学の強みとして、研究科を新設して世界をリードする教育研究拠点を推進していきたい。(萩原委員)
- ・有機エレクトロニクスを強みとしていくのは分かるが、既存の理工学研究科など大学院全体の強みはどうなるのか。(相澤委員)
- ・ロボットやバイオ、3Dプリンタなど、今まで有機エレクトロニクスで隠れていた部分を発展させていきたい。(議長)

次いで、議長から本件について提案があり、審議の結果、原案どおり了承され、今後6月末の文部科学省への提出までの間に若干の修正等があれば、学長に一任することが確認された。

3 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

深尾委員から、本件については、各部局から報告のあった業務実績を評価分析室において全学的な観点から取りまとめを行ったものである旨説明の後、当該報告書の内容に関して資料3-1、3-2及び3-3に基づき委細説明があった。

次いで、本件に関して、以下のとおり質疑応答があった。

- ・それぞれの項目で目標達成済としてまとめているが、その成果として何が実現したかということの方が重要ではないか。そういう記載が少ない。(相澤委員)
- ・今後検討していきたい。(深尾委員)
- ・先進的研究として推進している有機エレクトロニクスがベンチャーなど企業化するために何が必要と考えているか。(黒田先生)
- ・既に有機エレクトロニクス関係ではベンチャーが2件出ており、さらに2件が計画中である。その他の分野でも現在ベンチャー化を検討しているものがある。(大場委員)
- ・ベンチャー化するために、大学が支援するシステムがあるのか。(黒田委員)
- ・Annual Plan 2015にもあるとおり、URA推進本部の設置を進めており、戦略的に行う体制を整備している。(大場委員)
- ・COIは、文部科学省のバックキャストとしては課題解決を狙った事業であるが、なかなか成果が上がっておらず、山形大学のCOI事業として、自然科学だけではなく人文・社会科学との連携を図っていくことは可能か。(黒田委員)
- ・技術で次のものづくりをしていくのではなく、社会や顧客に求められていくものづくりをする必要がある。大学の中でも人文・社会科学系の教員も参画して検討をしているが、具体的な成果という部分では未だ進んでいない。(大場委員)
- ・前回報告にあった修士課程の定員充足率(医・農)については、どのように対応していくのか。(吉本委員)
- ・医学系研究科については秋入学で対応し、農学研究科は定員削減を検討している。

(議長)

- ・今年の秋入学まで平成27年度入学の実績となるため、対象部局へは強くお願いをしているところである。(大場委員)
- ・研究活動における不正行為について、論文剽窃チェックのためのオンラインツールを導入とあるが、ツールを導入してもどのような体制で運用をしていくかが大事である。問題は出てきていないのか。(相澤委員)
- ・当該チェックツールの導入の他、規程の見直し、倫理教育の実施及び研究指導の強化を行っている。(深尾委員)

次いで、議長から、本件について提案があり、審議の結果、原案どおり了承された。

4 平成26年度決算等について

萩原委員から、本件について、貸借対照表及び損益計算書等の概要及び主な増減理由について資料4-1に基づき説明があった。また資料4-2の財務諸表については、国立大学法人法第35条の準用規定に基づき文部科学省に提出することになっている旨説明があった。

次いで、本件に関して、以下のとおり質疑応答があった。

- ・Annual Plan2015の中で、医学部附属病院における請求額に対する未収金額の割合が1%以内となるように努めると記載があったが、数値目標として大変ではないか。
(吉本委員)
- ・附属病院と相談しながら、1%以内の数値を設定した。(萩原委員)

次いで、議長から、本件について提案があり、審議の結果、原案どおり了承された。

II 報告事項

1 平成27年度医学部看護学科推薦入試Iにおける小論文の出題ミスについて

大場委員から、本件について、既に記者会見を開催し事実を公表させていただいたとおり平成26年11月19日(水)に実施した医学部看護学科推薦入試Iの小論文の設問に出題ミスがあった旨、及び当該ミスの内容に関して資料6に基づき報告があり、今後のチェック体制と改善策について説明があった。

2 教職大学院認証評価自己評価書について

深尾委員から、本件については、今年度受審する教職大学院の教員養成評価機構による認証評価に関して、本年6月末までに提出することとなっている教職大学院認証評価自己評価書を資料7のとおり取りまとめた旨報告があった。

3 会計監査人の選任について

議長から、本件について、平成27事業年度に係る本学の会計監査人として、文部科学大臣から「新日本有限責任監査法人」を選任した旨の通知があった旨、資料8に基づき説明があった。

4 平成26年度監事監査結果報告書等について

齋藤監事から、本件について、資料9-1、9-2及び9-3に基づき委細報告があり、平成26年度監査の結果については、概ね適切であるとの評価である旨説明があった。

5 組織評価に係るインセンティブ配分経費による効果及び平成27年度年度目標シートにつ

いて

深尾委員から、本件については、5月22日(金)開催の本会で学外委員より意見のあったインセンティブ配分経費による効果に関して、各部局の状況を資料10-1に基づき報告の後、平成27年度組織評価における各部局の年度目標シートについて、資料10-2に基づき説明があった。

Ⅲ その他

1 「国立大学振興議員連盟」の設立について

議長から、去る6月15日(月)に開催された資料11の会議について、主な審議内容等に関して報告があった。

2 次回開催(9月18日(金))について

議長から、次回は9月18日(金)に米沢キャンパスにて開催することとしたい旨説明があった。

(配付資料)

前回(平成27年度第1回 H27.5.22)議事録

資料1-1 第3期中期目標・中期計画(素案)

資料1-2 国立大学法人等の組織及び業務全般の見直しについて(通知)

資料2-1 平成28年度概算要求について

資料2-2 山形大学改革の方向性

資料2-3 設備整備に関するマスタープラン

資料3-1 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書(概要)について

資料3-2 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)

資料3-3 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書(作成資料)

資料4-1 貸借対照表の概要

資料4-2 平成26事業年度 財務諸表(案)

資料6 平成27年度医学部看護学科推薦入試Iにおける小論文の出題ミスについて

資料7 教職大学院認証評価自己評価書

資料8 国立大学法人における会計監査人の選任について(通知)

資料9-1 平成26年度監査報告書

資料9-2 平成26年度「監事監査結果報告書」概要

資料9-3 平成26年度監事監査結果報告書

資料10-1 組織評価に係るインセンティブ配分経費により得られた効果について

資料10-2 組織評価に係る平成27年度年度目標シートについて

資料11 「国立大学振興議員連盟」への入会及び総会のご案内